

一般質問

9月定例会



長島 正一 議員

Q 松江道開通の影響は

① 松江道開通後の経済的影響はどうか。今後、どう推移すると分析しているか。
 ② 国道54号対策協議会での提案は効果がなかったように見受けられる。問題は何か。
 ③ 対策として、住民を巻き込んで、地域食材等の資源や施設を活用し集客効果を上げなければならぬ。地元の豚肉をメイン食材にしたらどうか。
 ④ 伊丹市との交流事業を原点に返って再構築することで交流人口を増やすべきだ。



ぶなの里

A 地道な取り組みで対処

町長 山崎 英樹
 ① 道の駅、産直市、ガソリンスタンドで20〜30%売り上げが減少、温泉施設は5〜16%増加している。
 ② 国道54号活性化アクションプランは十分な成果が上がっていない。地道な取り組みが必要だと思っている。
 ③ 店にはそれぞれ特色があるので大切にしながら、ひとつの食材で色々な料理が食べられることも必要だと思う。豚肉は地域食材として研究してみたい。
 ④ 伊丹市には防災協定を提案しているが、交流をさらに進めたい。



都市交流センターやまなみ

Q 地域振興のあり方は

平成の大合併は効率的行政サービスの実現を目指したが、住民と行政の関係希薄化が問題視されている。どのような理念と手法により地域振興に取り組むのか。また、集落の職員担当制は機能しているのか。



副町長 西村 秀樹
 人口減少、高齢化、担い手不足、集落機能低下などは喫緊の重要課題だ。対策として、公民館単位で地域運営の仕組みづくり、機能強化を支援するなど、住みよい地域創造事業を推進している。

A 住民の意見をよく聞く

住民からの客観的意見を良く聞き、組織横断型のプロジェクトチームにより集落機能の検討や実施に取り組み、住民との合意形成には互いの理解が深まるよう努力していく。職員担当制は、上手く機能している地域もある。

Q 連坦地の振興は

国は中心市街地の住居、公共施設、商業施設等の集約化が必要であるとし、発想の転換を促している。
 頓原市街地をどう再構築するのか。

A 地区全体で活性化

副町長 西村 秀樹
 中心市街地と周辺部を分けて、互いをどう補完し合うかという視点で、頓原地区全体の維持活性化と関連付けて検討すべきと考えている。
 中山間地域研究センターの協力も得ながら検討する。

DEBATE

討論

議案第79号、飯南町の役場の位置を定める条例の一部改正

飯南町の役場を赤名庁舎、頓原庁舎の分庁舎方式を改めて本庁舎方式にし、役場の位置を新たに定める条例改正。

賛成討論 小野 覚 議員

本庁舎方式への移行は、合併協議会で、行政効率の観点から、職員定員管理計画との整合を図りながら、本庁舎方式へ移行を図るとしている。職員は合併時から約25%削減されているが、さらなる行政効率を高めるためにも、本庁舎方式に移行する時期に来ている。

また、新庁舎建設検討委員会の報告と、町内ハランスを考慮して新庁舎は赤名に置くことに賛成する。

全23議案のうち、反対があった議案の採決結果は次のとおりです。
[9月定例会]

件名	結果	議長 難波俊司	小野 覚	伊藤好晴	永井 章	長島 正一	門 眞 一郎	熊谷 兼 樹	内 藤 眞 一	早 樋 徹 雄	高橋 英 次
飯南町の役場の位置を定める条例の一部改正	可決	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○

※特別多数議決につき議長も議決に加わりました。

○賛成議員 ●反対議員

視察研修

教育経済常任委員会
 委員長 熊谷 兼樹

鳥取県日南町木材団地 西山林業(有)を視察

広大な敷地を有する日南町木材団地 日南町「地域再生計画」に基づき、木材団地(総面積約6万8千5百㎡)を造成し、新たな木材会社が設立されるなど、鳥取県下一の森林面積をいかに活用するかを中心に施策を講じている。

従来の生産体制は、木材市場への出荷が中心で年間4万5千㎡の出荷量が、加工需要の増加により10万㎡に拡大した。本町でも木質バイオマスの活用を検討しているが、事業を円滑に進めるためには、採算性の追求が必要である。事業遂行には、装備の近代化、路網の整備、列状間伐等の導入により伐採搬出作業の省力化によるコスト低減、さらに生産現場の団地化・集約化を推進し、素材生産の効率化をはかることが求められる。

おが粉生産 西山林業(有)

木質バイオマス事業の主産物であるおが粉製造機械の生産能力、生産コスト、騒音、粉塵等の状況について視察した。

おが粉の用途はきのこ栽培用菌床が主であるため、原材料はナラ材が主体である。スギ材に比較して騒音は大きい、問題のないレベルであった。粉塵は、おが粉自体が閉鎖されたストックスペースに投入されるため支障のない状況である。原材料の屋外ストック場における樹皮等の飛散を考察すれば、商業施設が隣接する場所への設置は不適切であると感じた。



おが粉生産プラント